

市報

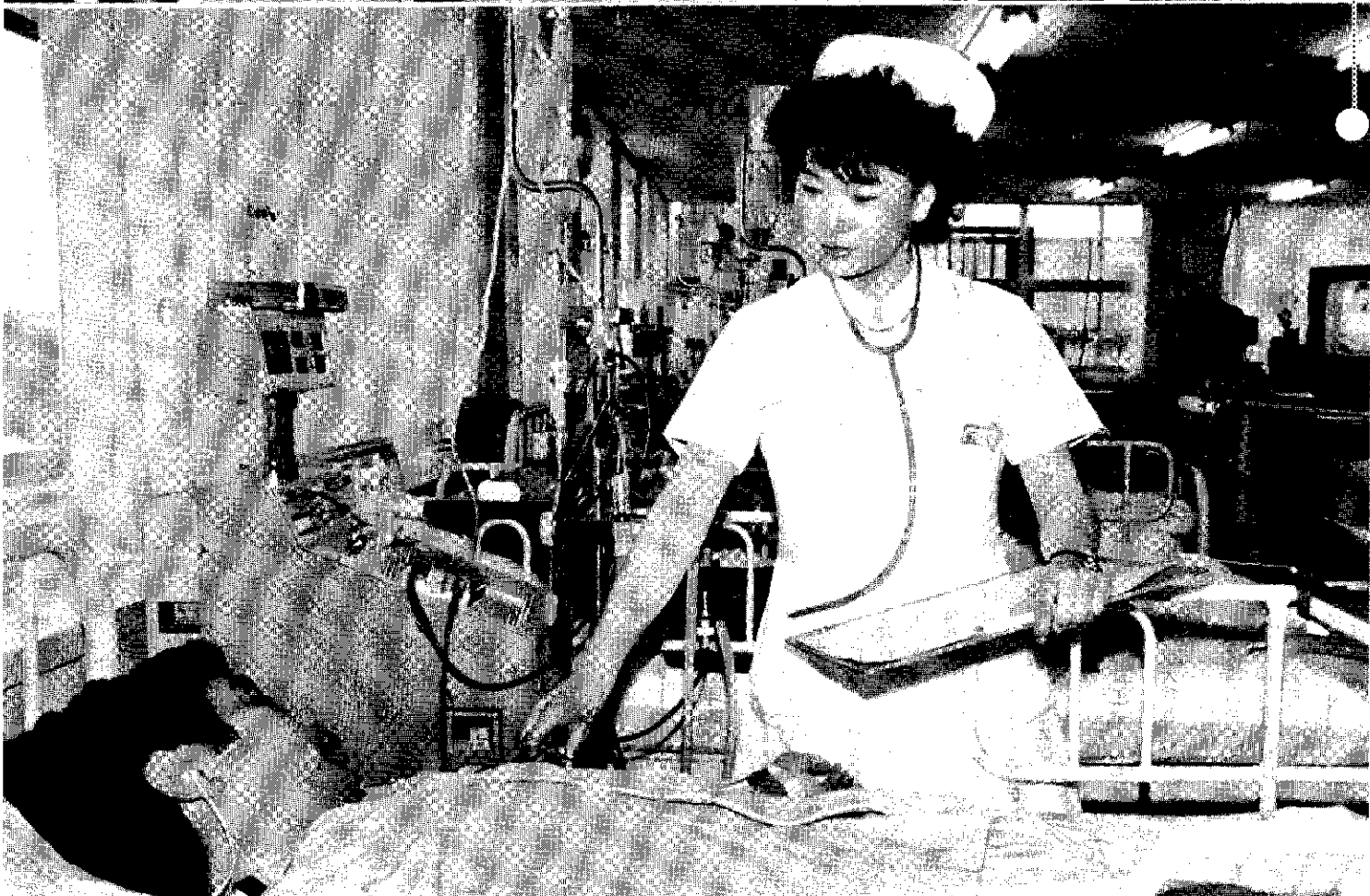
とおがまち 4 / 10 April

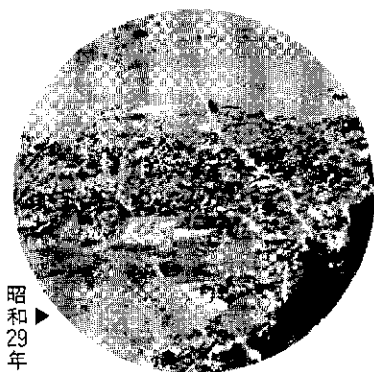
編集／十日町市役所総務部総務課企画広報係（電話代57-3111番）・発行／毎月10日

□330号□

地域医療また一歩前進

～人工透析はじまる～





昭和29年

市制施行..... 30周年



現在

昭和29年3月31日、
目の市として誕生...県下10番
歳。...市民総参加...今年満30
認識...将来に向かって...現状
3つを柱に、18の記念事業を
実施します。

昭和二十九年三月三十一日に十日町市が誕生して以来、今年で30周年になりました。

この而立の年を迎え、過去の歩みを振り返りながら、市の将来への方向性を定めることを大きな目的として各種の記念事業が計画されています。これらの事業は、「市民総参加」、「現状認識」、「将来に向かって」という三本の柱を基本に、市民の皆さんからのアイデアを聞いたり、全国の市町村の状況調査なども行い、昨年からの検討を進めて来たものです。

三十周年のテーマは「明日にのびゆく十日町、いま、ふるさと30年」と決定し、それぞれの事業は現在、着々と準備が進められていますが、いずれの事業も、市民皆さんの理解と協力がなければ、目的を達成できるものではありません。

二十一世紀の新しい時代の到来を間近にした現在「三十周年」は、これからの永遠に続く十日町市のひとつの通過点にすぎないことですが、その節目の年に、自分たちの現状や将来をみんなで見つめ直してみることが大切なことです。今後の市政発展のためにもここにお知らせする十八の記念事業に対してのご理解と、実施にあたっては、積極的な参加をお願いします。

全国雪シンポ・国際交流文化スポーツ基金を重点事業として

豪雪地帯のあすの 百年をきり拓く

—全国雪シンポジウム—

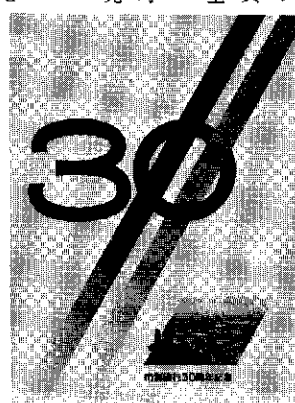
豪雪地帯に住む私たちが、二十一世紀を展望した中で、あすの百年のため、子孫のために、いかなる地域づくりをし、いかなる課題に取り組むべきなのかを、同じ問題意識をもつ全国の有志に呼びかけ、考え、討議する全国レベルのシンポジウムです。この成果は、同時に開催する「豪雪対策技術展示会（実験は、三年間）」に参加の技術の紹介と併せて、世界一の豪雪地から全国的にアピールし、克雪対策について国等の具体的施策

「30年の歩み」発刊

全世帯に配布

三十周年記念事業のひとつ「30年の歩み（写真集）」を編集し、市内全世帯に配布しました。

これは、市制施行当時から現在までの市勢の発展を写真や出来事をつづり、市民みんなで二十一世紀へ向けた市の将来を



考えるために作られたものです。主な内容としては、市の現状、三十年の歩み、将来ビジョン、歴代市長、市議年譜などのほか

市民の皆さんと深く関係のある市役所業務を掲載した「くらしの便利帳」がひとつの特色。（B五版・四十ページ）

につなこうとするものです。

十月の二日間クロス10を会場（実験会場は下水処理センター隣地）に開催する予定で準備が進められています。

国際交流文化スポーツ 基金の募金活動

青少年の国際親善交流の促進と文化スポーツの向上のために

記念式典は、十一月三日を予定

記念式典は、十一月三日（文化の日）に予定しています。

二十周年のときに制定された市民憲章に作曲することや、市政功労者等の表彰、論文・図

画コンクール入賞者発表などを行います。

また、記念講演会を開催しますが、全国的に有名な講師を現在検討しています。

市制施行30周年記念事業計画

テーマ「明日にのびゆく十日町、今、ふるさとは30年」

太陽の国から ボンジョルノ、 イタリアン・フェア クロス10 4/28～5/6	No.	事業名	実施時期	内容
◎イタリア物産展示 即売会 4/28～5/6 ●グッチやフェンディなどの皮製品からワイン、スパゲッティ、マカロニまでのイタリア製品を紹介 ◎イタリアワインの集い 5/17:00 〈会員募集中〉 ◎イタリア音楽のタベ 4/28(2回) 一般 1,000円 小中高生 500円 (発売中) ◎イタリア料理講習会 5/10:00～14:00(2回) 〈受講生募集中〉 ◎イタリア観光写真展 ◎姉妹都市コモ展 4/28～5/6	1	国際交流・文化スポーツ基金募金活動	1カ年	後世に残す全市民共有の基金づくり
	2	全国雪シンポジウム	10月(2日間)	テーマ「豪雪地帯のあすの百年をきり拓く」 ●特別講演、パネルディスカッション等●豪雪対策技術展示会
	3	記念式典	11月3日(予定)	市政功労者特別表彰。市民憲章の曲発表。記念講演会など。
	4	植樹祭	6月中旬	吉田小泉地内の市有林に杉の記念植樹(500本)
	5	おもいで事業	10月中旬	十日町総合公園に58年出生の子どもの誕生記念。 「山つつじ」(600本)
	6	グリーンロード事業	6月～	事業着手(延長=560m、幅=8～10m、面積 5,050㎡)
	7	総合体育館竣工式典	12月23日	午前…式典とスポーツ健康都市宣言 午後…バスケットボール女子リーグ公式戦(4チーム)
	8	30年の歩み写真集	4月上旬	B5版、40ページ(くらしの便利帳含む)全世帯に配布。
	9	広報ビデオ制作	(60年)3月	自然、風土、産業等にスポットを当て、暮らしに関連したビデオ制作。
	10	ふる里の植物写真集	(60年)3月	小学校3年～中学校1年生用の教材。 B5版62ページ(写真約170枚)
	11	記念塔建設市民憲章の啓発	4月～	記念塔…総合体育館前。タイムカプセル埋設。 市民憲章に曲、一般公募
	12	論文・図画募集	6月～11月	テーマ「明日にのびゆく十日町、今、ふるさとは30年」。 論文、作文、図画コンクール。
	13	明治・大正・昭和十日町のあゆみ展	10月上旬～11月	30周年記念及び博物館5周年記念として地域のあゆみを写真構成
	14	克雪フェア	10月(2日間)	全国雪シンポジウムに併せて開催。
	15	30周年PR	4月～	タレ幕や記念封筒作成
	16	きもの首都づくり	4月～	きもの首都づくりに向けて事業着手 (きもの首都宣言、フォーラムなど)
	17	スポーツ健康都市宣言	6月～	駅伝競走大会(%)5万市民ラジオ体操大集会(%)など
	18	健康づくり大会	11月下旬	「自分の健康は自分で守る、調和のとれた健康づくりの推進。」

※今月から一年間掲載する新シリーズです。

「付政サイドでは、当然のこととして、市制施行30周年の市民に対するPRはやっていまして、正直言ってまだPR不足という感じがします」と30周年に対する提言を最初に話してくれました。

「それで、市民として何かやることはないか」という発想から身近かに感じられるものを自分なりに考えたのが、30周年の記念ロゴと、30周年の文字を、愛と結びつ

「デザインは、市内宮下東出身の現在東京でイラストレーターとして活躍中の池田武美さん(三十一歳)に依頼したもので、30の文字を、愛と結びつ

「今、このまちに住まなければならぬという義務感はないけれども、他のところのまちより良いところを求め、これからは、自分のできる限りの住みよい環境づくり、仲間づくりを、これから一生懸命やってゆきたい」と地域に根ざした若者自らのまちづくりが力強く伝わってくる、そんなベイトリテイを感じる

「今、このまちに住まなければならぬという義務感はないけれども、他のところのまちより良いところを求め、これからは、自分のできる限りの住みよい環境づくり、仲間づくりを、これから一生懸命やってゆきたい」と地域に根ざした若者自らのまちづくりが力強く伝わってくる、そんなベイトリテイを感じる

「今、このまちに住まなければならぬという義務感はないけれども、他のところのまちより良いところを求め、これからは、自分のできる限りの住みよい環境づくり、仲間づくりを、これから一生懸命やってゆきたい」と地域に根ざした若者自らのまちづくりが力強く伝わってくる、そんなベイトリテイを感じる

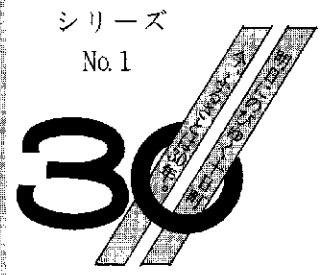
「今、このまちに住まなければならぬという義務感はないけれども、他のところのまちより良いところを求め、これからは、自分のできる限りの住みよい環境づくり、仲間づくりを、これから一生懸命やってゆきたい」と地域に根ざした若者自らのまちづくりが力強く伝わってくる、そんなベイトリテイを感じる

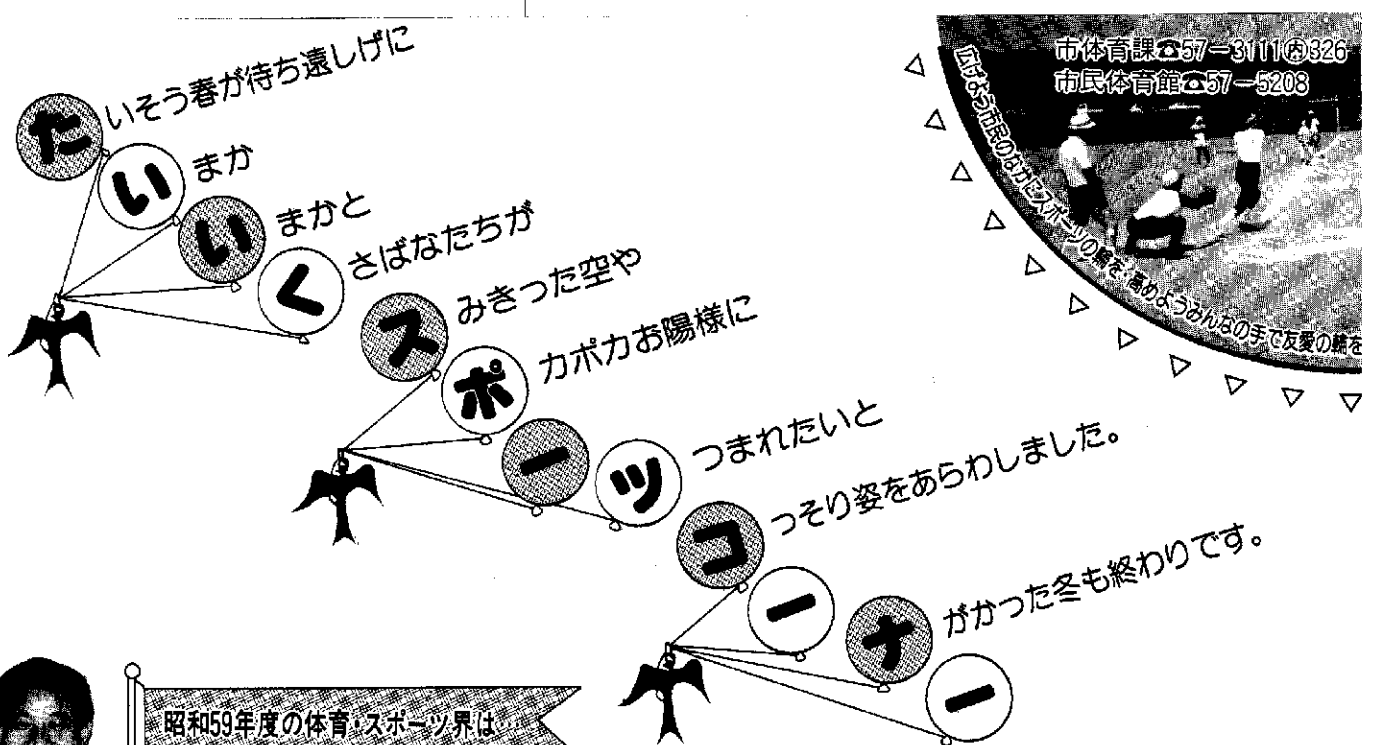
「今、このまちに住まなければならぬという義務感はないけれども、他のところのまちより良いところを求め、これからは、自分のできる限りの住みよい環境づくり、仲間づくりを、これから一生懸命やってゆきたい」と地域に根ざした若者自らのまちづくりが力強く伝わってくる、そんなベイトリテイを感じる

「今、このまちに住まなければならぬという義務感はないけれども、他のところのまちより良いところを求め、これからは、自分のできる限りの住みよい環境づくり、仲間づくりを、これから一生懸命やってゆきたい」と地域に根ざした若者自らのまちづくりが力強く伝わってくる、そんなベイトリテイを感じる



「若者が主体的に参加できる30周年」





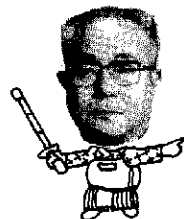
市体育課長
榎沢 英男

昭和59年度の体育・スポーツ界は

～新しい発想 豊かなメニュー～

「みんなのスポーツ(だれでも・いつでも・どこでも)」が市民各層に根をおろしてきました。たいへん喜ばしいことです。今年には市制施行30周年、十日町市総合体育館・スポーツハウス建築など多くの記念事業を計画し、またスポーツ健康都市宣言も予定しています。実施にあたっては、市民全員の参加を期待しています。

今後とも、市民のみなさんの要望に正しく対処し、環境の整備・魅力ある諸施策の推進に努力していききたいと思います。



市体育協会長
関口 文二郎

～みなぎる力 さわやか健康～

市体育協会では、総合体育館オープニングセレモニーとしての全日本女子バスケットボールリーグ戦をはじめ、この記念すべき年にふさわしい諸事業を計画しています。

体協はこの節目の年に、市民各位・体協の諸先輩の皆様の暖かい御理解と御協力をいただきながら、誠心誠意頑張ります。また、県からも優秀団体として高く評価されていますので、競技力の向上、市民スポーツの振興に大いに寄与したいと考えています。

昭和59年度メインイベント	
市制30周年記念	スポーツ健康都市宣言
市内1周 駅伝大会	宣言文の 全戸配布 ほか
5万市民ラジオ 体操大会 ほか	バスケットボール 日本リーグ戦
総合体育館無料開放期間ほか	
十日町市総合体育館竣工記念	

～市民の健康 体指とともに～

私たち25名の体育指導員は公務員の立場にあり、「行政と市民の橋渡し」の任を担っています。市民のみなさんの要望をどしどし聞かせていただきたいと思います。

生涯スポーツの推進、地域スポーツクラブの育成をはかり、健康で明るく住みよい三印市をめざし努力していききたいと思います。



市体育指導委員会
会長 庭野雅弘

中沢 桂(ソプラノ)・川上洋司(テノール) ジョイントコンサートのお知らせ

- ◆と き 5月9日(水)午後6時半(6時開場)
- ◆と ころ 市民会館ホール
- ◆入場料 前売券2,000円(当日2,300円)
～近日発売～
- ◆主 催 十日町市民コンサート協会
大手高校・同窓会十日町支部
十日町市民会館

4月の交通安全キャンペーン

～子供を交通事故から守りましょう～
3月中の交通事故発生状況(内34年)

市町村名	発生件数	死者数	傷者数
十日町市	6 (5)	0 (0)	6 (5)
川西町	2 (3)	0 (0)	2 (3)
津南町	1 (0)	0 (0)	1 (0)
中里村	1 (0)	0 (0)	1 (0)
計	10 (8)	0 (0)	10 (8)
累 計	20 (26)	0 (0)	20 (35)

ジャルコ(株)十日町工場 正式調印

昨年11月、十日町進出の仮調印をしたジャルコ(山川ヤス子社長)は、4月3日地権者との物権の移動が完了し、正式調印が交わされました。当初の社員規模70人を約2倍の150人に増やし、6月末に操業を開始します。

なお、それまでの間の仮事務所は、スロス10内4階に設置されます(☎52-5606番)



〈表紙写真〉

人工透析治療はじまる

じん臓病患者のための人工透析治療を主体とした診療所(正式名称は財団法人小千谷総合病院附属十日町診療所)が4月2日から正式に業務を開始しました。

この施設は今まで小千谷の本院まで通わなければならなかったものを県や市の強い要請によりようやくの開設となったもの。現在、中魚沼・十日町地域には、40人(市内には23人)を超えて患者がおり、昼間は毎日、月・水・金曜日の夜間診療も行うことになり、関係者は大助かりと喜んでいます。

なお、一般診療については、現在地元医師会と話を進めています。

〈位置は、十日町駅前・県信連農協ビル跡〉

屋外体育施設を開放

雪消えとともに、屋外体育施設を開放します。
使用申込み受付けは市民体育館で行います。

◆使用料一覧表

(単位：円)

施設名	区分	練習使用料		試合使用料	
		一般	学校	一般	学校
市営グラウンド (城ヶ丘)	日の出～午前8時30分	700	350	1,400	700
	午前8時30分～正午	1,000	500	2,000	1,000
	午後1時～午後4時30分	1,000	500	2,000	1,000
	午後4時30分～日没	700	350	1,400	700
	日没～午後10時	700	350	1,400	700
市営グラウンド 夜間照明施設	30分(30分に満たない場合は30分とする)につき	2,000		2,000	
太田島野球場 信濃川運動公園 真田野球場 芝野山運動広場	日の出～午前8時30分	700	350	1,400	700
	午前8時30分～正午	1,000	500	2,000	1,000
	午後1時～午後4時30分	1,000	500	2,000	1,000
	午後4時30分～日没	700	350	1,400	700
	日の出～午前8時30分	400	200	800	400
青年野外スポーツ センター運動広場	午前8時30分～正午	600	300	1,200	600
	午後1時～午後4時30分	600	300	1,200	600
	午後4時30分～日没	400	200	800	400
	日の出～午前8時30分	400	200	800	400
	午前8時30分～正午	600	300	1,200	600
信濃川運動公園 サッカー場	午後1時～午後4時30分	600	300	1,200	600
	午後4時30分～日没	400	200	800	400
	一般	2,000			
	高校生	1,500			
	中学生以下	1,000			
市営芝山野球場	日の出～午前8時30分	1,000	500	2,000	1,000
	午前8時30分～正午	1,400	700	2,800	1,400
	午後1時～午後4時30分	1,400	700	2,800	1,400
	午後4時30分～日没	1,000	500	2,000	1,000
	利用者	便 用 料			
庭球コート (城ヶ丘)	学 校	入場料を徴収しない場合の使用料の額に、その最高入場料金額の50人分を加算した額			
	一 般	入場料を徴収しない場合の使用料の額に、その最高入場料金額の80人分を加算した額			
	スコアボード	1回につき400			
	放送設備	1回につき400			
	日の出～午前8時30分	使用料 1面 200			
庭球コート 夜間照明施設	午前8時30分～正午	" 400			
	午後1時～午後4時30分	" 400			
	午後4時30分～日没	" 200			
	日没～午後10時まで	" 400			
	30分(30分に満たない場合は30分とする)につき	" 300			
信濃川運動公園 テニスコート	日の出～午前8時30分	" 200			
	午前8時30分～正午	" 400			
	午後1時～午後4時30分	" 400			
	午後4時30分～日没	" 200			
	2時間1面1人(一般)	100			
庭球コート 信濃川運動公園 テニスコート	2時間1面1人(高校生以下)	50			
	一 般	2,000			
	高校生	1,500			
	中学生以下	1,000			
	一般	2,000			

※・学校とは小・中学校及び高等学校をいいます。

- ・「入場料を徴収する場合」とは、入場券、有償の会員券、整理券またはこれに類するものを発行して使用する場合をいいます。
- ・使用者が市外の人の場合は、使用料の5割を増徴します。
- ・テニスコートは便利な「年間登録制度」をご利用ください。

市民体育館を開放

昭和59年度の市民体育館の一般開放を下表のように行います。特に火・金曜日午後1:00～5:00は、どなたでも自由に利用できます。

※余暇を利用し、快い汗を流して健康な毎日を。

※午前8:30～12:00 午後1:00～5:00

夜間…午後5:30～7:30、午後7:30～9:30までの

割当ては4月25日号でお知らせします。

	月	火	水	木	金
午前	シルキー (庭球) ーズ	クイーン (庭球) ニス	ホワイト (硬式テニス) アロー	レクリ (シヨ ン同好 会)	T (庭球) A C
午後		一般 開放	高 齢 者 体 育 教 室		一 般 開 放

募集//武道会員

(剣道協会・柔道協会)
空手道協会・相撲連盟

心と技を磨き、粘り強い体力の増進をはかる。武道協会の増進をはかる。武道協会は、新会員を広く募集します。

種目 剣道・居合道、柔道、空手道、相撲

定例けいこ日 毎週月・水・金曜日午後7時より武道館で

入会資格 小学生(剣道のみ3年生以上)、中学生、高校生、一般 ※特に女性歓迎(現在の女性会員、剣道20名、柔道10名、空手道29名)

申込み 武道館での定例けいこ日においてください。詳細はその時に説明します。

私の体力づくり百日運動

保坂 常雄(南鑑坂)

私の健康づくりはジョギングで汗を流すことです。週3回程度、約15km走っています。決めたパターンで走りますと、汗のでかたにより身体の調子の良し悪しがわかるようになりました。特に睡眠不足と暴飲暴食には気をつけています。



毎日続けるのは難しいですが、実行できそうな目標を立てチャレンジすることこそ健康への第一歩と考えます。丈夫な身体は自分で作るものだと思います、気持ちのよい汗を流しています。

中条バドミントンクラブ

若い人からミドルエイジと幅広く、中でも30代の主婦たちは夕食の後片付けを手早くして体育館へ
夏～火・金曜日
冬～火曜日
午後7時30分から
中条市民体育館で
連絡先 藤本さちえ
(中条旭町 ☎52-3025)



会 員 募 集

ホワイトアロー
テニスクラブ

硬式テニスを始めたい女性の方歓迎!!
連絡先 柳 信子
(上川町 ☎57-9328)

市内小・中学校教員異動

転入・転出二百二十二名

◆転入された小・中学校長◆

六箇小
米山敏雄赤倉小
宮越昭治八箇小
牛木泰雄川治小
山之内義一郎地区指導主事
関 昭司

南 中 鉄雄



中条 中 宏

下条小
高橋 晁宣指導管理主事
高野 登吉

市役所関係人事異動

昭和五十九年四月一日付で市役所関係(組合員を含む)の人事異動が行われました。

【異動規模】 ■十日町市 合計百三名。課長級：十三名。課長補佐級：十六名。係長級：二十五名。一般職員：四十九名

■広域事務組合：四十名 ■衛生施設組合：四名 (一)内は旧任

【十日町市】

課長級

●社会福祉事務局長 小海秀夫(監査委員事務局長・公平委員書記長) ●建設課参事・工事検査員 庭野由造(建設課長補佐) ●下水道課長 田村猛(水道局長) ●会計課長 岩田久雄(十日町地域広域事務組合総務部長) ●水道局長 吉田実(下水道課長) ●監査委員事務局長 公平委員会書記長 高橋輝雄(農業委員会事務局長) ●農業委員会事務局長 金沢重夫(社会福祉事務局長) ●公民館長 社会教育課長 少年育成センター所長 勤労青少年ホーム館長 博物館長 田村達夫(公民館長・社会教育課長・少年育成センター所長・勤労青少年ホーム館長) ●教育委員会指導管理主事 高野登吉(新採用) ●商工課参事 湯沢俊夫(商工課長補佐・商業観光係長) ●中央学校給食共同調理場参事・場長 大島富士雄(同副場長) ●水沢学校給食共同調理場参事・場長 村山公一(中央学校給食共同調理場参事・場長)

課長級

●消防司令長・消防署長(警防司令長・消防長) 小川徳七(消防司令・消防署長(警防課長)) ●消防司令長・予防課長 藤田徳治(消防司令・予防課長(通信救急課長)) ●消防司令長・総務部長(総務課長) 大関和夫(市・市民生活課課長補佐) ●消防司令・通信救急課長(次席) 浦井義雄(消防司令補・次席(小隊長))

退職者

池田士郎(十日町地域清掃公社設立準備室長) ●小林正利(教育委員会指導管理主事) ●依山利雄(会計課長) ●関口秀夫(水沢学校給食共同調理場場長) ●池田清(博物館長) ●小海ヨシ(市民生活課) ●山口節子(社会福祉事務所) ●丸山和江(鑑島保育所) ●池田信栄(飛渡第一小学校) ●池田マサエ(十日町小学校) ●春日ヨシ(吉田小学校) ●須長桂子(中央学校給食共同調理場) ●桑原ヨネ(中央学校給食共同調理場) ●渡辺成市(総務課) ●庭野義雄(十日町市川西衛生施設組合副参事) ●坂幸一(十日町市川西衛生施設組合)

昭和58年度
29名・1団体の市政功労者を表彰

市では、十日町市は賞規則(市政の進展、文化の向上その他市民の福祉増進に功労のあった個人、団体、及び市民の模範となる善行をした個人・団体を対象)に基づき、次の二十九名、一団体を市政功労者に決定し、三月三十一日市役所において表彰式を行いました。(敬称略)

●自治功労

小海徳治(四日町二) 滝沢重治(四日町二) 小林正俊(城之占東) 根津新作(上川町) 橋本貞一(新水) 小宮山達男(慶地) 岡村清一(錦町二) 尾身武志(鉢二) 遠田金市(川治下町三) 池田作三(田川町一) 榎熊良作(中町) 渡辺成市(本町五) 池田士郎(本町七) 依山利

雄(川治上町) 関口秀夫(高田町五) 小海ヨシ(高田町四) ●教育・文化功労 新保広太寺保存会 田口芳幸(袋町中) ●産業功労 福崎彦造(田麦) 田川末次(五軒新田) 池田御代(森木) 関口滝三(泉町) 榎熊貞利(新座四) 柳喜久男(大黒沢一)

●福祉功労 小林賢秀(川原町) ●保健衛生功労 大島義隆(川原町) ●防災功労 橋本常市(新水) 田村喜作(諏訪町) 小林賢祐(津池) ●寄付 関口深(加賀糸屋町)

市庁舎内の事務室の位置が一部変更

農村総合整備対策室は、農林課総合整備係に名称変更し、二階東側から三階東側に移りました。

博物館開館5周年記念集会

妻有の文化を考える！

4月28日(土)午後1:30~/市民会館ホール

子どもたちの将来のために
あなたも是非ご参加を!!

十日町市博物館は、今年四月で開館五周年を迎えます。今までの入館者は約十二万人(年間約二万五千人)で、全国各地から訪れ、博物館は、いわば十日町市の顔になっています。しかし、市民にとって博物館とは何なのでしょう。そこで、五周年を機会に妻有(十日町地方)の文化をさぐりながら、博物館のもつ意味を考えてみたいと思います。現代社会が病む、青少年や家庭、学校等の問題は、そうした地域の根源と深くかかわっていると思われるからです。子どもをおもちのご両親、学校関係者やPTA、文化団体などなど、多数の参加をお待ちしています。

●日時 四月二十八日(土)午後一時三〇分~三時三〇分
●会場 十日町市市民会館ホール(学校町)
●内容 妻有(十日町地方)の文化を考える

妻有の文化とは何か。その中から何をどのように子どもたちに引き継いでいけたらよいのか。

●講師 春日由三、玉井成光、竹内道雄、佐野良吉、滝沢栄輔(司会)の各氏

●入場 無料 博物館展示解説書「歴史」編を全員に差し上げます。

講師紹介

春日由三(かすが・よしかず)

一九一一年生、NHK専務理事、日本音楽著作権協会理事長、十日町市長等歴任、日本民謡協会理事、著書「体験的放送論」

「アンテナは花ざかり」等。

玉井成光(たまい・なりみつ)

一九一一年生、県社会教育主事、新潟大学教授等歴任。前橋育英短大教授、著書「教育者の心」「教師のタイプ」「出稼ぎとハタ織り」「社会教育入門」等。

竹内道雄(たけうち・みちお)

一九二二年生、長岡工業高等

長、著書「道元」「日本の禅」等

佐野良吉(さの・りょうきち)

一九二五年生、県教育委員会主事、市公民館主事、市商工課長等歴任、織物組合事務理事、県民俗学会評議員、市文化財保護審議会委員、著書「妻有郷」

滝沢栄輔(たきざわ・えいすけ)

一九二四年生、滝文工業取締役、十和代表取締役、市教育委員等歴任、市博物館協議会副会長、著書「十日町織物の歩み」「雪と織物の十日町」等。

◆四月二十九日(天皇誕生日)は開館いたします。



明治
大正
昭和

昔の写真を

市博物館

さがしてください!!

博物館では、市制施行三〇周年及び博物館開館五周年を記念して、明治・大正・昭和十日町のあゆみ展を企画しています。十日町市がどのような歩みで今日にいたったか、貧しい時代の暮らしはどうであったかを子どもたちから理解してもらうために、十日町市の近・現代史を写真でまとめてみたいと思います。

そこで、昔の写真の収集を始めましたので、市民のみなさんのご協力をお願いいたします。なお、面白い写真が多く集まった場合は、また、写真集の刊行も考えてみたいと思いますので、この際、もう一度自宅のアルバムをめぐってみてください。

さがしてほしい写真

明治から昭和四〇年代頃までの十日町(地区を含め)の様子、や暮らしの様子などがわかる写真(絵ハガキ、パンフレット等)なら何でもけっこうです。

博物館資料ありがとうございました

(二月・三月分、敬称略)

池田 亨(六日町)
府中市立郷土館
新潟日報事業社
佐野 良吉(福富三東)
赤羽 正 春(六箇小学校)
根津 由一(西本町二)
茂野 宗平(川西町)
富井 清 道(六箇山合)
山武者古学研究所
長野市立博物館
早稲田実業学校高等部
太田 保 健(新座四)
津南町役場総務課
上福岡市立歴史民俗資料館
埼玉県立博物館
埼玉エッセイ研究所
山内 軍 平(本町五)
森口 二一(津南町)
山手溪谷社
三国町郷土資料館

●たとえば、町通り、公共施設、町のできごと、機織り、農業その他の仕事、人生儀礼、催し、年中行事、お祭り、学校の様子、子どもの遊び、大雪、舟、水害の様子、戦中戦後の暮らし、青年団活動、選挙の様子などなど、なつかしいもの、めずらしいもの。

お願いしたいこと

●写真には、撮影年代、説明、所有者住所氏名を明記してください。

●写真は博物館で複写したのち、お返しいたします。

●都合悪い場合は、連絡いただければ参上いたしますが、できれば持参または郵送ください。

●写真の選択は、博物館に一任ください。

●6月下旬までをお願いします。
●送り先は、十日町市博物館(市内西本町一、電話五七・五五三一)です。

自動車文庫

“こだま号”発車します

4月23日から

待ちに待った春の訪れとともに

“こだま号”が動き出します。

どうぞ、お気軽にご利用ください。

——十日町市公民館——

(☎57-5011番)

ステーションと時間割

地区	日・曜	ステーションと時間							
六箇 城之古	第1・3 月 曜			田 麦 3:00～3:30 六箇小学校	城之古 3:50～4:20 城之古分館				
飛渡 夜間①	第1・3 火 曜	新 水 12:30～1:10 飛一小学校	山新田 1:30～2:00 飛二小学校	枯木又 2:30～3:00 枯木又分校			泉 町 5:20～6:00 大真仏具店倉庫前	春日町 6:10～6:50 春日公園	美雪町 7:00～7:40 美雪公園
下 条	第1・3 水 曜	渡 野 1:05～1:30 東下組小学校	水 口 1:50～2:20 下組分館	岩 野 2:40～3:10 岩野クラブ	原 3:20～3:50 小林 良章宅	上新田 4:00～4:30 上新田分館			
水 沢	第1・3 金 曜	南ヶ丘団地 1:30～2:00 三 恵 堂 前	幸 町 2:10～2:40 妻有荘老人ホーム	水 沢 2:50～3:20 丸 山 醬 油	馬 場 3:30～4:00 馬場小学校	大黒沢 4:15～4:45 大黒沢団地			
川 治	第2・4 月 曜	北新田 1:40～2:10 だいせい食堂	谷内丑 2:20～2:50 集 会 所	池之平 3:10～3:40 八箇小学校	川治上町 4:00～4:30 新川屋建設				
十日町 夜間②	第2・4 火 曜	本町7の2 1:40～2:10 染色整理組合	上 川 町 2:20～2:50 第四銀行寮	稲荷町3南 3:00～3:30 大 掛 商 事	住 吉 町 3:40～4:10 関口 秀雄宅	稲 荷 町 5:20～6:00 東武運輸跡	西 本 町 6:10～6:50 西 小 学 校	南新田町 7:00～7:40 市 営 住 宅	
中 条	第2・4 水 曜	新 座 1:20～1:50 辰 巳 建 設	上 原 2:00～2:30 大熊 勇二宅	中 町 2:40～3:10 円 通 寺 前	四 日 町 3:30～4:00 二瓶砂利車庫	本町6の3 4:10～4:40 大津 実宅			
吉 田	第2・4 金 曜	南 鑑 坂 12:50～1:30 鑑島小学校	高 島 1:40～2:10 涌井コンクリート	鉢 2:30～3:00 奥田小学校	山 谷 3:20～3:50 吉田小学校	稲 葉 4:00～4:30 児玉建設前			

心身とも爽快に

健康管理を目的として開室以来、5年になります。楽しく、足もみ、手もみなどの全身の運動をしています。

約2時間もすると心身ともに爽快に——。だれにでもできる体操です。どなたでもお気軽においでください。

時々、東京の本部から講師を招いて型直しなどの新しい健康情報を得ています。

※毎週水曜日 夜7:30～9:30

※会場は市民会館で行っています。

※会費 2,000円（毎月）

※申込み・問い合わせは本町3大島敬子さんへ
(☎52-2219番)

十日町自彊術教室

こどもと学(ぶ)家庭

複雑化している現代社会の中で「夫婦」「親子」「嫁姑」など…明るい家庭を築くためにこれらの問題で考え、悩むことはありませんか。

母親自身が家庭というものをふりかえらなければならないと考え、そのために何をすべきかを考えるのがこのグループです。

東京家庭教育研究所の講師をまじえて話し合ってみませんか。

●と き 毎月、第3水曜日 夜7:00～9:00

●と ころ 市民会館第5集会室

※会費500円（10回コース）

●申込み、問い合わせは、市村恵子さん（☎52-4441番）
榎山庄子さん（☎52-2710番）へ

教育

十日町家庭教育
研究グループ

犬の登録と注射についてのお知らせ

昭和59年度第1回目の狂犬病予防注射及び未登録犬の登録を裏面日程表の通り実施しますので都合のよい会場においでください。

※対象となる犬 生後3ヵ月以上の犬
※持参するもの (1)この申込書

(2)印鑑

(3)料金

昭和59年度登録料… 2,100円

済票交付手数料… 360円

注 射 料… 1,250円

計 3,710円

つり銭のいらぬ様御用意ください。

犬の登録、注射申込書

町 名			
世帯主名			
電話番号			
犬の種類			
犬の年齢	年	カ月	
犬の毛色			
犬の性別	めす	・	おす
犬の名まえ			
犬の体格	大	・	中 ・ 小

No.

第5回カラー「四季の十日町」写真コンテスト審査結果

市観光協会が募集していた、「第五回カラー四季の十日町写真コンテスト」の審査が、三月二十六日に行われ、阿部清さん(市内泉町)の作品が写真大賞に選ばれた。



写真大賞「押合いまつり」阿部清(泉町)

今回から「春・夏・秋の行事・風俗・風景」部門が設けられ、最高の七百五十七点の応募がありました。

審査員の羽賀康夫さん(日本写真家協会会員)は、「量的にも前回を上回り、内容もバラエティに富んでいたが、今一步突っ込みが不足で迫力に乏しいものも多く見られた。写真作品は、美しさに厳しさが加味されて真に秀れたものとなる。次回に向けて精進されることを期待します。」と講評していました。

入賞者はつぎのとおりです。

写真大賞 阿部清(泉町)「押合いまつり」

特選 渋谷千次(吉田町)「開幕」 内田道幸(西本町)「雪の下し(1)」 樋口信二(高田町三東)「運の宴」

入選 内田道幸 関口芳文(本町六の三) 樋口信二 高橋洋一(川原町) 高橋憲一(高田町四) 桑原清作(山本町二) 春川喜代正(田川町二) 栢沢政治(中条峠)

努力賞 関口芳文 春川喜代正 宮沢健二(小黒沢) 徳永重信(稲荷町三本通り) 樋口信二 内田道幸 高橋憲一 石川哲司(田川町一) 阿部清 栢沢政二

入賞作品展
五月八日(三十一日) 午前九時～午後六時 クロス10

公民館(本館)市民講座スタート

- 4月11日から受付します。
- 市公民館に連絡用ハガキ7枚を添えて申し込みください。(電話でも可) ☎57-5011
- 対象はどなたでもけっこうですが、小・中・高校生は除きます。
- 学習は1月までの予定。時間は昼は1時30分～3時30分、夜は7時～9時です。
- 定員は各30名です。定員になり次第に締切ります。
- 受講は無料ですが、教材費は各自実費負担です。

焼入	物 門	花びん、茶わんなど手づくりの陶芸を楽しみます。	毎週火曜日 4月24日(金)～
きょうの料理	の 理	NHKのテキストを使いながらの学習です。	月1～2回 4月18日(金)～
味のほどこし	の 味	和・洋・中華等プロの味を教えます。	月1～2回 4月20日(日)～

●「戦後文学」(夜)「十日町再発見」(夜)の教室も予定していますが、詳細は4月25日号お知らせ版でご案内します。

労働保険の更新手続きを

労働保険(労災保険・雇用保険)の昭和五十八年度の確定保険料と五十九年度の概算保険料の申告、納付手続きは四月一日から五月十五日までです。

問合せ先 十日町公共職業安定所(☎五七二四〇七)へ

公開説明教室開催

(4%・4%・3回)

日時 ☎四月二十一日(土)午後一時三十分～四時三十分
☎四月二十二日(日)午前九時～正午 午後一時～四時
会場 十日町市理科教育センター(十日町中学校内)
活動 紙トンボ・たこ等の製作
参加料は無料

問合せ先 十日町少年少女発明クラブ事務局(十日町中学校内 ☎五七二二〇六)へ

地域子ども会に会旗を

青少年育成十日町市民会議では、町内、部落、校区などの小中学生で組織している子ども会で、①人数は十五人以上、②活動は計画的に年間をととして、③育成者(大人)の組織があり、市子ども会連絡協議会(市子連)に加盟した子ども会に会旗をさしあげています。

皆さんのところに、該当する子ども会がありましたら、四月二十五日までに市少年育成センター内、市民会議事務局(☎五七八九一八)へご連絡ください。

市民芸能祭参加団体募集!!

期日 夏の部 六月二十四日(日)
秋の部 十月二十一日(日) ※参加はいずれか一回に限りします。

会場 十日町市市民会館
出演団体 市内アマチュアの芸能団体・グループ

出演時間 一団体十五分以内
申込み先 四月三十日までに公民館本館または地区公民館へ
問合せ先 十日町市公民館本館 事業係(☎五七二五〇一一)へ

第39回新潟県美術展覧会出品規定

搬入受付 五月十九日・二十日の両日、午前十時から午後四時
受付場所 ☎洋画・彫刻・工芸・書道：県美術館 日本画：大和新潟店 ☎版画：新潟三越 ☎写真：ダイエー新潟店

作品 未発表の作品に限ります。

付新潟日報紙上で
問合せ先 十日町市市民会館(☎五七二五〇一一)へ

昭和59年度第1回犬の登録と注射日程

月/日(曜)	地 区	会 場	時 間
4/16 (月)	川 治	川治地区公民館	10:30~11:30
	吉 田	吉 田 集 会 所	13:30~13:40
		就業改善センター	13:50~14:20
		高 島 集 会 所	14:30~14:40
		真 田 小 学 校	14:50~15:00
		名 ヱ 山 小 学 校	15:10~15:20
4/17 (火)	十日町・川治	美 雪 公 園	10:30~11:30
	中 条	大井田公民館	13:30~14:30
	中 条	中 条 公 民 館	10:30~11:30
	下 条	下 条 公 民 館	13:30~14:20
		東下組生活改善センター	14:40~15:00
4/18 (水)	十 日 町	十日町市民体育館	10:30~11:00
	六 箇	羽 根 川 荘	13:30~14:00
	八 箇	八 箇 小 学 校	14:30~15:00
		関 根 集 会 所	15:10~15:20
	水 沢	水 沢 公 民 館	10:30~11:30
		馬 場 飼 育 所	13:30~14:10
		野 中 小 学 校	14:40~15:00
4/19 (木)	中 条	新水克雪センター	13:30~13:50
	十 日 町	赤 倉 小 学 校	14:30~14:40

国民年金保険料が六、二二〇圓に

— 四月から —

国民年金の定額保険料が、四月から月額六千二百二十圓に改められました。

国民年金の財政は、受給者のみなさんがこれまで納めてきた保険料と現在働いている人達が負担する保険料、国の負担などによってまかなわれていますが、これからの円滑に年金が支払われるためには、保険料の引き上げが不可欠な要件になっています。

国民年金をよりよい制度にするために、また制度を将来にわたって健全に運営していくために、今後の保険料改正について、

加入者のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

十日町市消費者協会総会

日時 四月二十日(金) 午後一時
会場 地場産業振興センター
開会先 経済部商工課(五五七・三二二・内線二三〇)へ

中小企業設備近代化資金の申請を

県では、設備の近代化を計画されている中小企業者に対し、無利子の設備資金の貸付制度を実施しています。

申込期限 昭和五十九年四月一日から十二月二十日まで

申込み・問合せ先 経済部商工課(五五七・三二二・内線二三〇・二三二)へ

持家住宅建設資金貸付

資金使途 木造住宅の建設資金(新築購入・増改築を含む)
貸付対象者 給与所得のみの人：前年一年間の収入金額が五百万円以下。その他の人：前年一年間の所得金額が三百五十万円以下
貸付限度額 新築 四百万円



国民健康保険料仮算定(暫定)賦課のお知らせ

昭和五十九年度の国民健康保険料の第一期(納期限 五月一日)・第二期(納期限 六月三十日)の納付通知書を、四月十六日付でお届けすることになりましたが、保険料の算定に用いる所得や固定資産税額が八月にならないと確定しませんので、暫定的に五十八年度の保険料額をもとに計算させていただきます。

国民健康保険料の仮算定計算例

期別料額=前年料額×1.05×(百円未満切捨て)
たとえば
前年料額(1世帯) 75,000円
今年度納期数 6回
仮徴収する納期 第1期、第2期
仮徴収する限度額 37,500円(75,000円×0.5)
第1期及び第2期の仮徴収額は、
75,000×1.05×0.5=39,375円(百円未満切捨て)
(引き上げ分)
従って第1期額13,100円、第2期額13,100円となります。

寄付ありがとうございます

▼春川(新座) 千円：アフリカかんばつに▼内藤直義(樫木) 千円 ▼木内聡子(本町7の2) 三万円：国際交流・文化スポーツ基金へ▼野上友一(高島) 二万円：香典返し
▼羽根川荘利用者 千二百六十円 ▼羽根川荘睦会 五千円
お茶：羽根川荘へ▼ビクトリー四千五百五十円 ▼花園グループ 三万五千円：障害者福祉へ
▼稲和会 五千円：つくし園へ
五千円：仲間の家へ▼市総務課 千八百三十一円

停電のお知らせ

▼四月十八日(水) 午前九時～午後一時 下条栄町の一部
▼四月二十日(金) 午前九時～正午 池之尻、漆島の全部 ▼四月二十七日(金) 午前九時～午後一時 江道の一部 猿倉、津池、菅沼、大池、赤倉の全部

あこやん



四月一日現在の当市の人口は四万八千六百四十一人で、三月に比較して三百六十八人の減少です。この時期は、高卒者の市外転出等の要因で毎年減少をしていますが、昨年の同じ比較で百七人も多かったことが今年の特徴。企業誘致等の施策を積極的に進めるうえでも重視しなければならぬ数字でもあります。